

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
田村市	石蒔田・四重城地区	令和2年3月26日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	40.1ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	24.8ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	9.14ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	2ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2.6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.5ha
(備考) アンケート回答のうち、後継者不明(空欄含む)とした耕地面積…23.6ha アンケート実施日:平成31年1月 アンケート送付数:49戸 回収数:47戸 (回収率95.91%)	

- 注1:③の「〇才以上」には、地域の実情に応じて、5～10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。
注2:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。
注3:アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。
注4:プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・小さく不整形な農地が分散しているため、効率的な農業経営が難しい。 ・高齢化及び後継者不足による担い手の不足は深刻であるが、解決策が見いだせない状況。
--

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>石蒔田・四重城地区の農地利用は、中心的経営体であるA氏が担うほか、新たに進出したB法人が担っていく。また、新規参入者の受け入れを促進していく。</p>
--

注1:中心経営体への農地の集約化に関する将来方針は、対象地区を原則として集落ごとに細分化して作成することを想定していますが、その「集落」の範囲は、地域の実情に応じて柔軟に設定してください。

注2:「中心経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、経営所得安定対策の対象となる法人化や農地の利用集積を行うことが確実と市町村が判断する集落営農及び市町村の基本構想に示す目標とする所得水準を達成している経営体等が位置付けられます。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A氏	肉用牛(繁殖)、牧草	20頭 5ha	牧草	10ha	石蒔田・四重城
認農法	B法人	肉用牛(繁殖)	180頭	牧草	1ha	石蒔田・四重城
認農	C氏	肉用牛(繁殖)、牧草	5頭 1ha	牧草	0.2ha	石蒔田・四重城
認農	D氏	肉用牛(繁殖)、牧草	5頭 0.2ha	牧草	0.3ha	石蒔田・四重城
計	4人		210頭 6.2ha		11.5ha	

注1:「属性」欄には、個人の認定農業者は「認農」、法人の認定農業者は「認農法」、認定新規就農者は「認就」、法人化や農地集積を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」と記載します。

注2:「今後の農地の引受けの意向」欄については、現状からおおむね5年から10年後の意向を記載します。

注3:「経営面積」欄には、プランの対象地区内における中心経営体の経営面積を記載します。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

○畜産を主体として、飼料作物の作付拡大を検討する。
○農業従事者の高齢化等に伴い、農業に対する意識の低下などが進行している。担い手への農地集積を図るとともに、定年退職者や農業後継者の掘り起こしを進める。
○日本型直接支払制度の活用を視野に入れた体制整備を検討する。

(参考) 農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	農地の所在(地番)	貸付け等の区分(m ²)		
		貸付け	作業委託	売渡
1	常葉字檜山	4,318		
2	常葉字目石沢	585		
3	常葉字四重城	7,062		
4	常葉字朴立目	374		
5	常葉字朴立目	791		
6	常葉字朴立目	382		
7	常葉字四重城	2,278		
8	常葉字四重城	3,324		
9	常葉字朴立目	1,301		
10	常葉字朴立目	488		
11	常葉字朴立目	2,101		
12	常葉字朴立目	1,571		
13	常葉字朴立目	1,424		
14	常葉字朴立目	1,943		
15	常葉字朴立目	2,054		
16	常葉字檜山	147		
17	常葉字檜山	241		
18	常葉字檜山	497		
19	常葉字檜山	246		
20	常葉字檜山	1,110		
21	常葉字朴立目	913		
22	常葉字四重城	2,016		
23	常葉字檜山	403		
24	常葉字四重城	9,350		
	計	44,919		

注: 農業委員・農地利用最適化推進委員が農地の貸付け等の意向を確認した面積を農地利用最適化交付金の成果実績払いの対象とする場合には、人・農地プランにおいて地番、面積を記載することが必要です。